

2020年3月期

決算説明資料

2020年 5月29日
戸田建設株式会社

本資料には、当社及び当社グループの将来についての計画、戦略、業績の予測に関する記述が含まれています。

これらの記述は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が予測したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により、実際の業績または展開は、記述されているものと異なる可能性があることをご承知おきください。

1. 決算概要

決算のポイント

■ 連結売上高 5,186億円 (前期比 1.6%)

： 投資開発事業の売上高増加等により前期比1.6%増加の5,186億円となりました。

■ 営業利益 352億円 (前期比 2.1%)

： 投資開発事業の売上総利益の増加等により、前期比2.1%増加の352億円となりました。

■ 建設受注高 (個別) 4,676億円 (前期比 △13.4%)

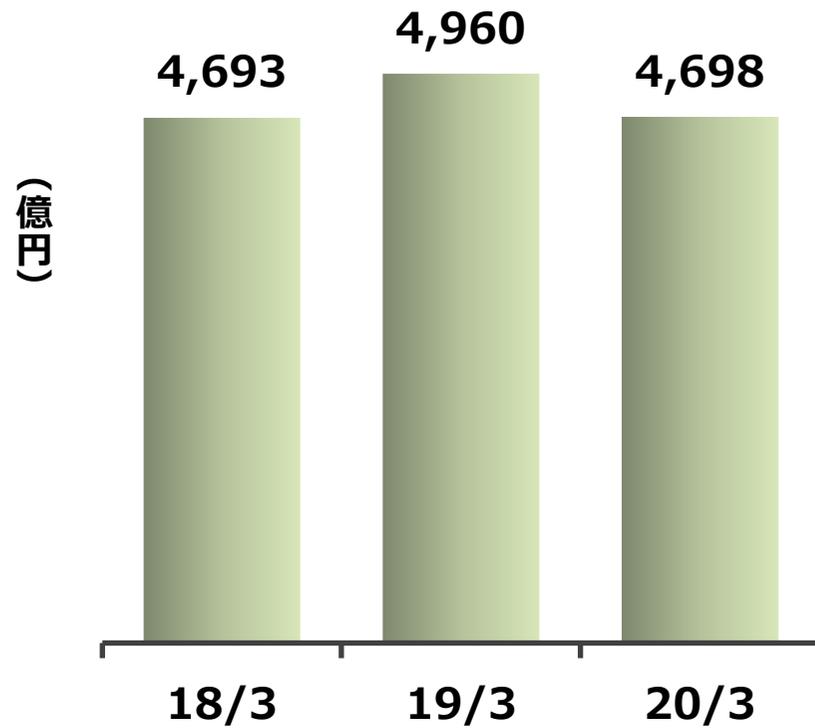
： 主に国内建築の民間工事の受注が減少したため、全体では13.4%減の4,676億円となりました。

決算概要

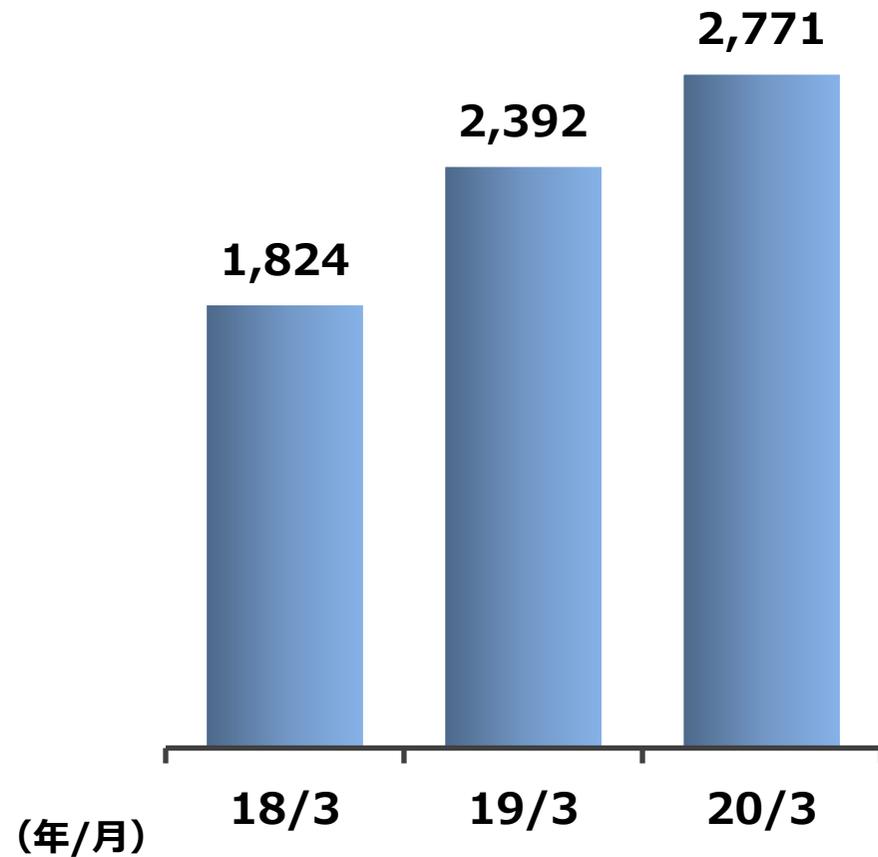
単位：億円	2019/3期	2020/3期			
		2020/2 予測	実績	前期比	予測との差異
連結売上高	5,104	5,095	5,186	1.6%	+91
営業利益	345	317	352	2.1%	+35
経常利益	374	343	382	2.1%	+39
親会社株主に帰属する 当期純利益	255	240	258	1.0%	+18
建設受注高 (個別)	5,398	4,525	4,676	△13.4%	+151

【個別】繰越工事高の推移

国内建築事業



国内土木事業



2. 決算詳細説明

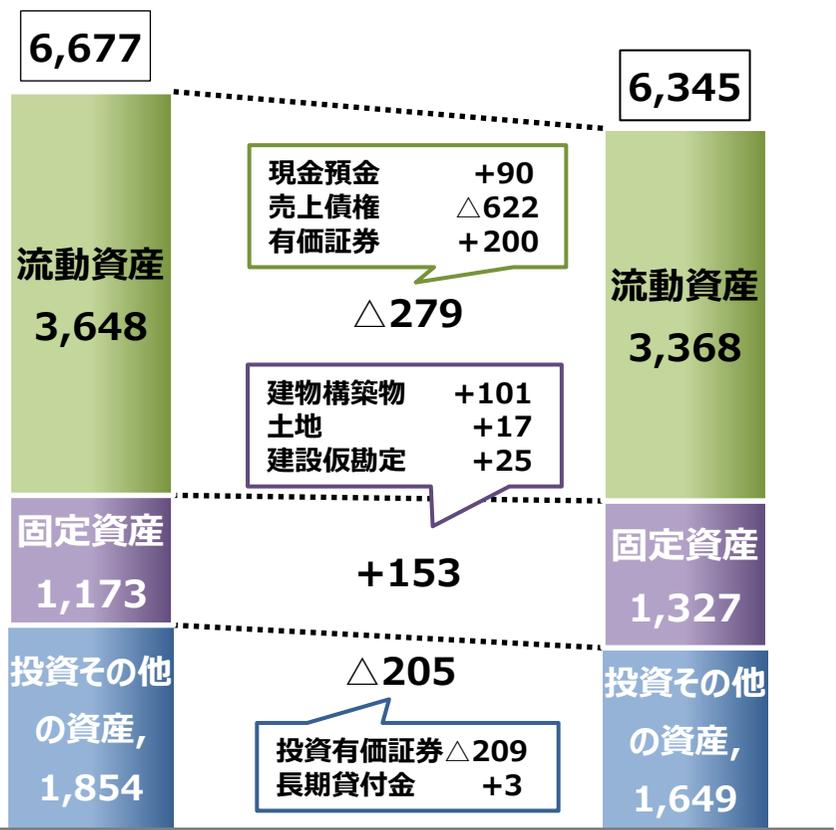
【連結】グループの状況

事業	国内子会社	海外子会社	26社
建設	<ul style="list-style-type: none"> (株)アパックエンジニアリング 千代田建工(株) 戸田道路(株) 佐藤工業(株) <p>他3社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ブラジル戸田建設(株) タイ戸田建設(株) ベトナム戸田建設(有) TOBIC(有) <p>他2社</p>	13社
不動産	<ul style="list-style-type: none"> 戸田ビルパートナーズ(株) (株)日新ライフ <p>他1社</p>	<ul style="list-style-type: none"> アメリカ戸田建設(株) 戸田グループイントネシア(株) <p>他1社</p>	6社
その他	<ul style="list-style-type: none"> 戸田ファイナンス(株) 戸田スタッフサービス(株) 東和観光開発(株) 五島マーケティングウインドパワー(同) オショアウインドファームコンストラクション(株) TODA農房(同) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸田インベストメントブラジル(有) 	7社

【連結】連結貸借対照表

資産の部 (億円)

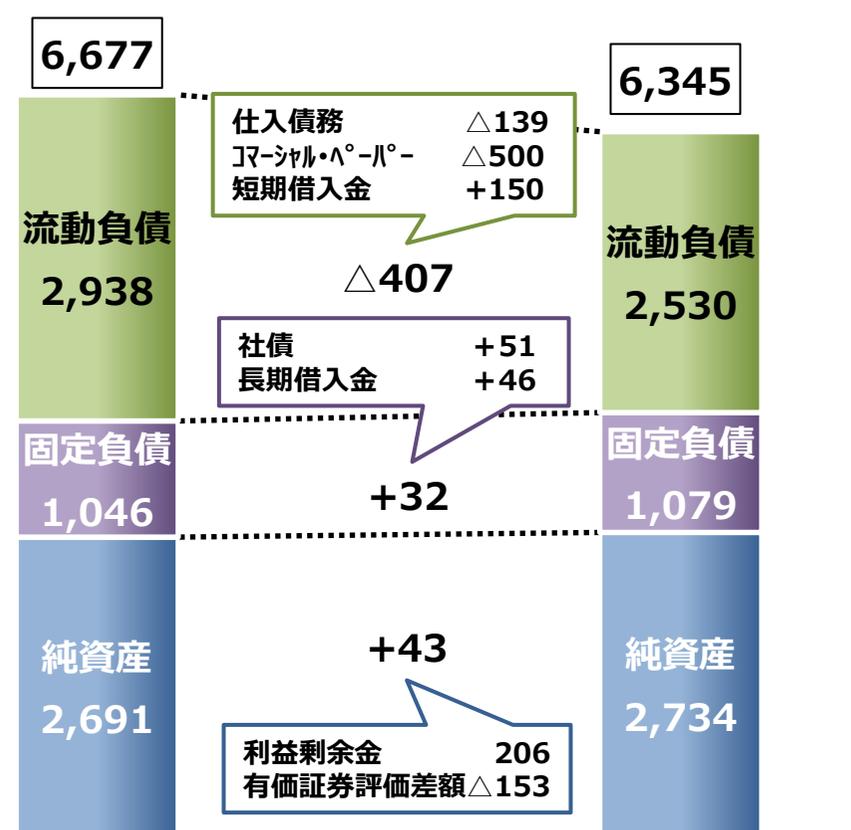
△331



124.2% **流動比率** 133.1%

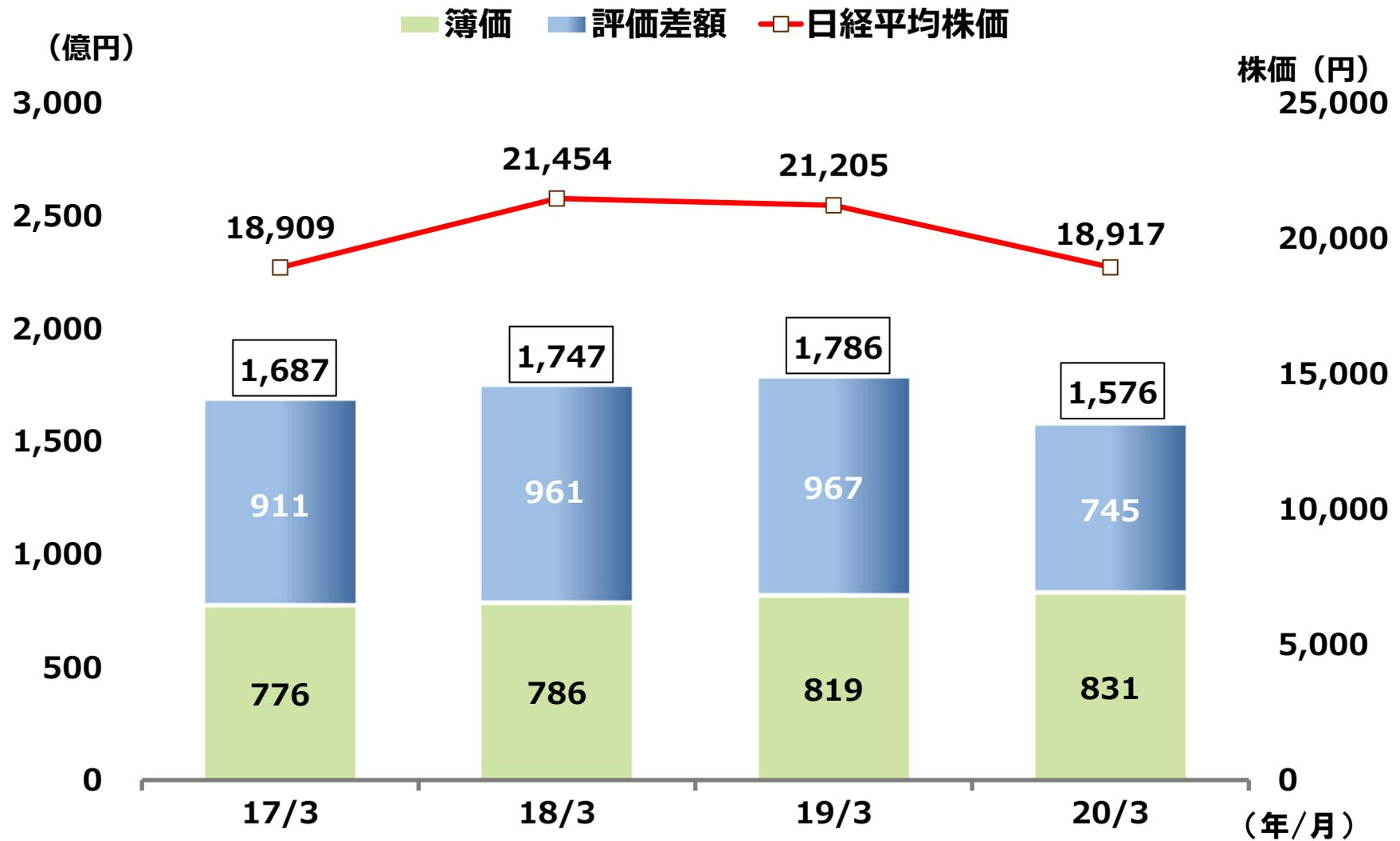
負債・純資産の部 (億円)

△331

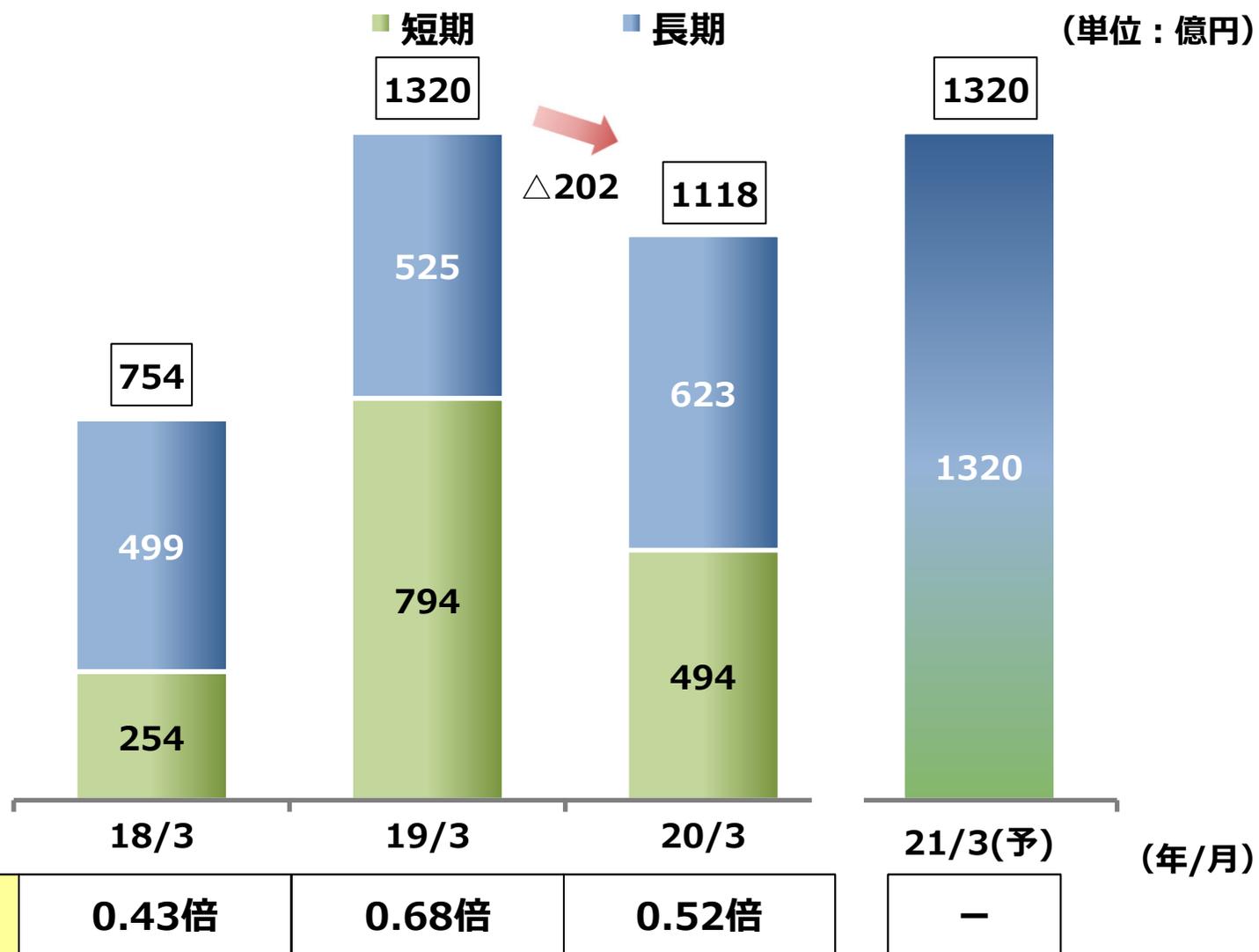


39.9% **自己資本比率** 42.7%

【連結】投資有価証券の推移

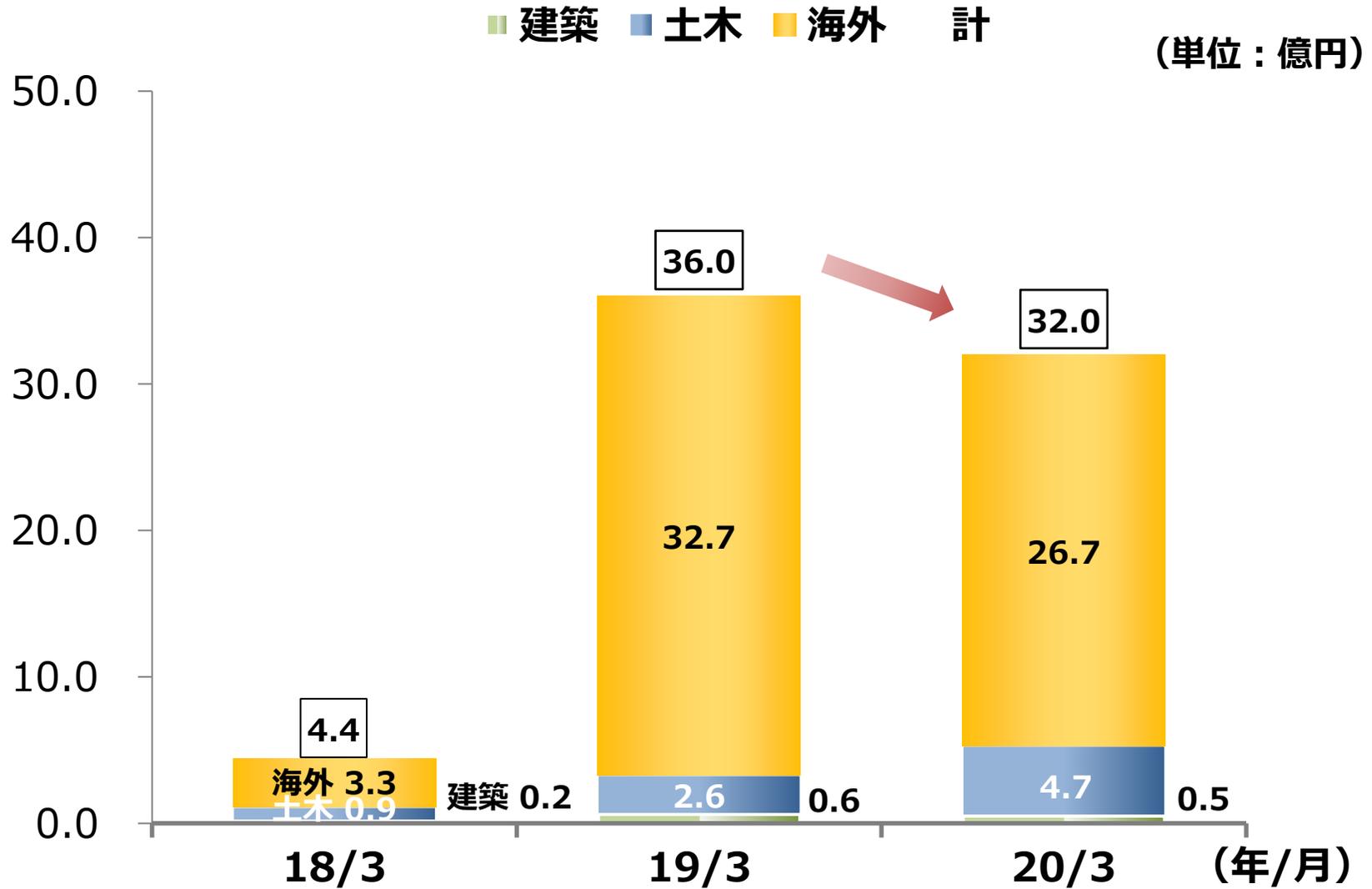


【連結】有利子負債の推移

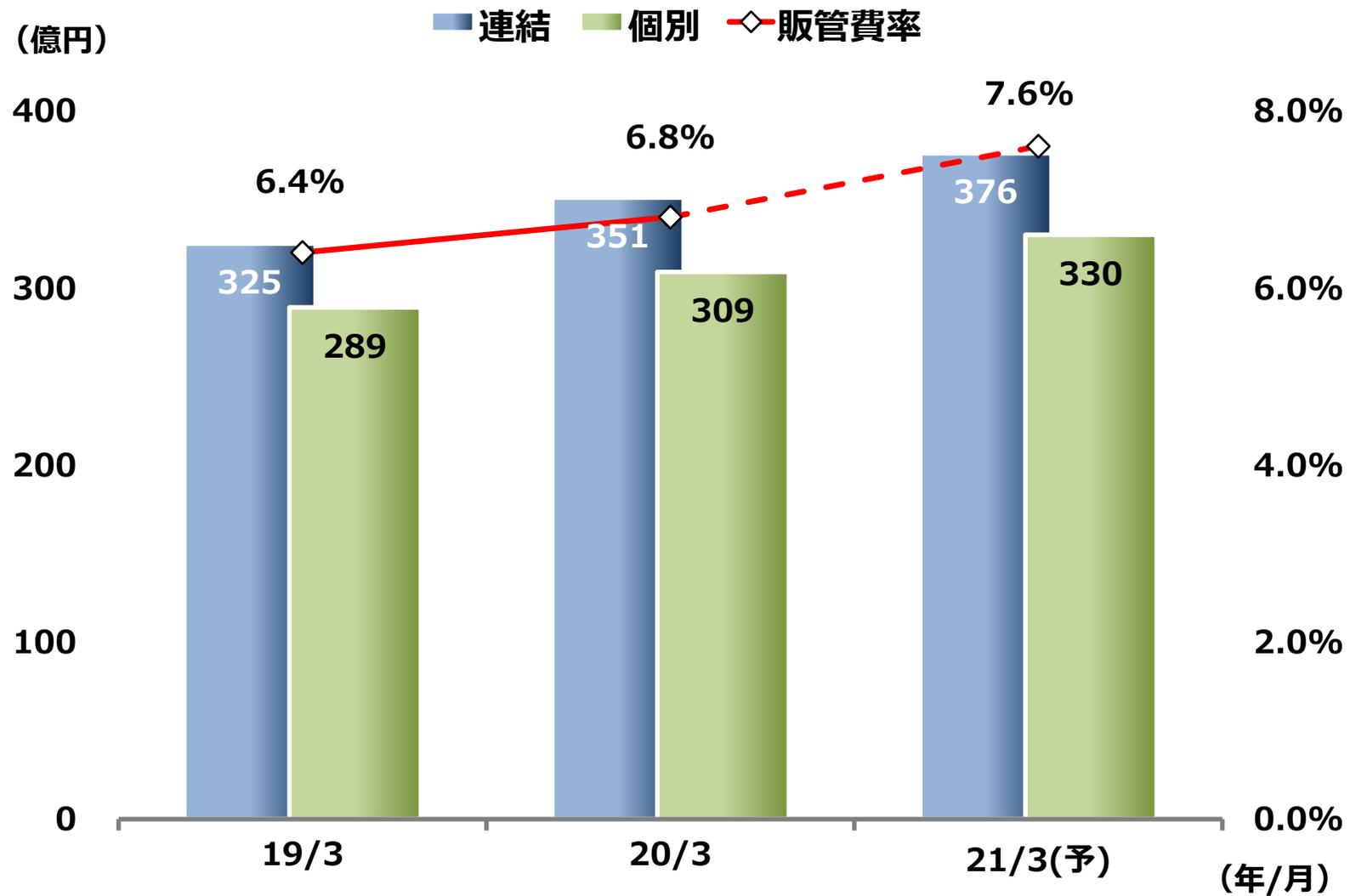


(D/Eレシオ = 有利子負債 / 株主資本)

【連結】工事損失引当金の推移

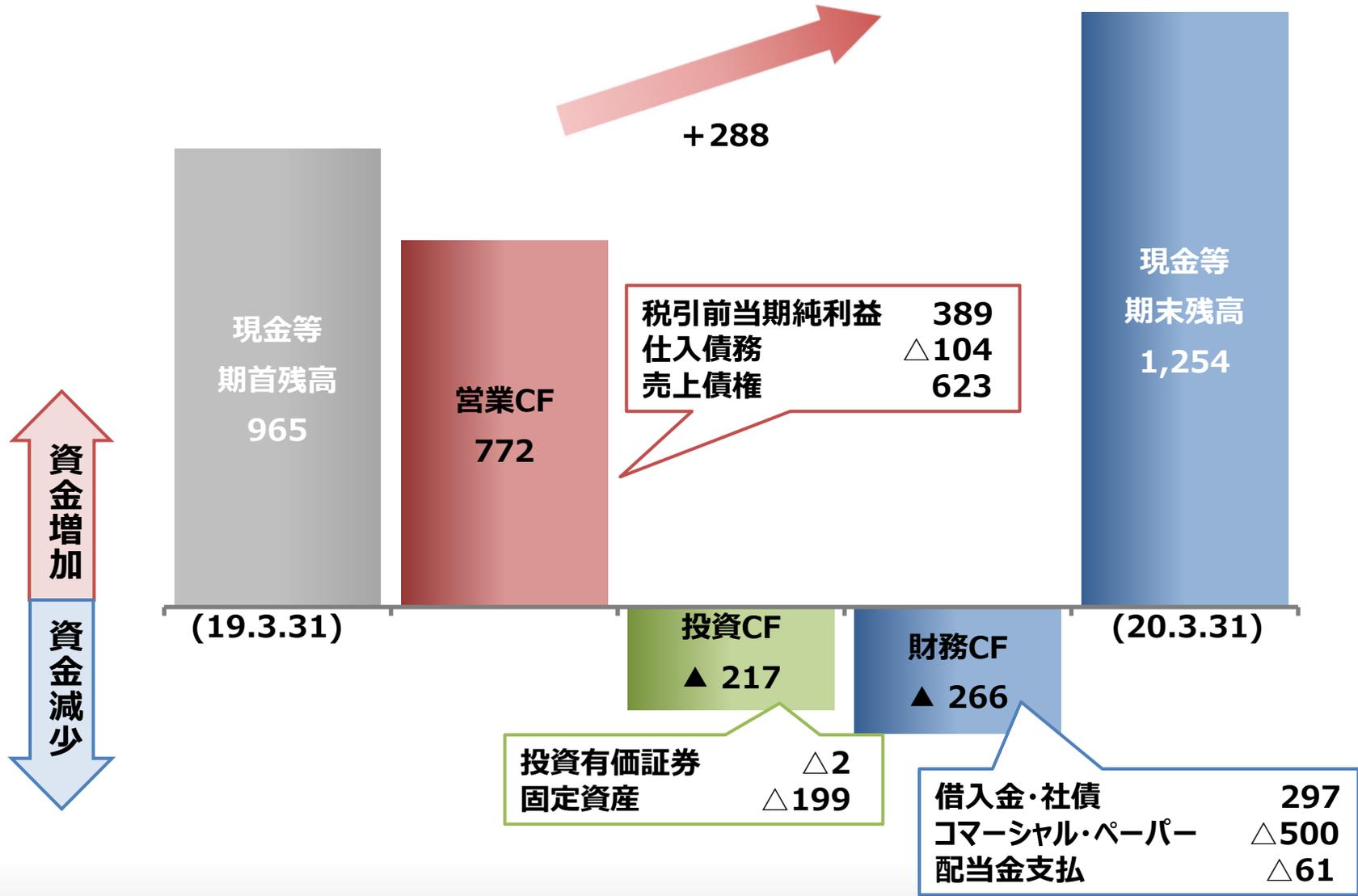


【連結】販管費の推移



【連結】キャッシュ・フロー

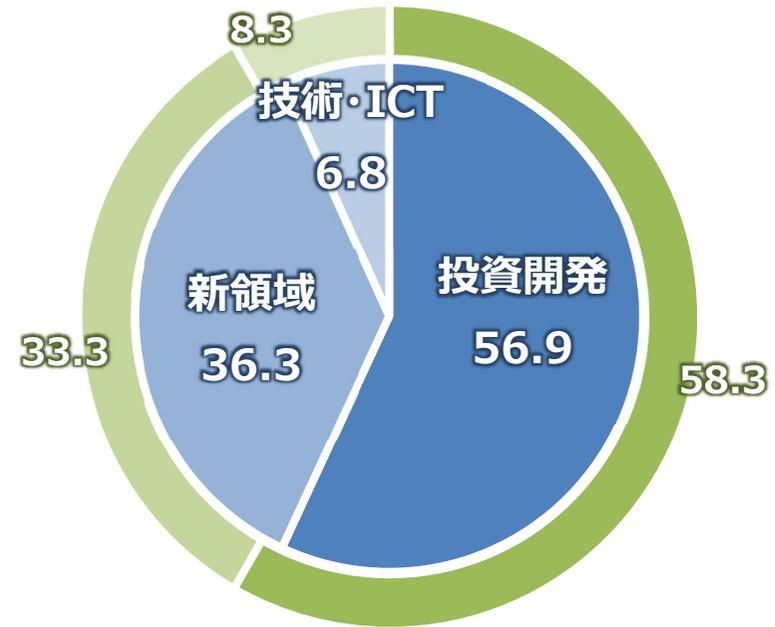
(単位：億円)



投資計画の実施状況



分野別・投資内訳比率 (単位：%)



※ 外枠 (緑) は当初予測における投資内訳

2017~19年度
(18/3 ~ 20/3)

[主な投資案件]

投資開発	八丁堀センタービル (東京都) T-FIT八丁堀 (東京都) TODAビル心斎橋 (大阪府) 南砂プロジェクト (東京都)
新領域 他	浮体式洋上風力発電事業 (長崎県) 常総プロジェクト (茨城県) リヴェルト京都鴨川 (京都府) 佐藤工業M&A (福島県) ミサワ環境技術M&A (広島県) ジャカルタ・サービスアパートメント (インドネシア) ブラジル風力発電事業会社 (ブラジル)
技術・ICT	筑波技術研究所再整備 (茨城県)

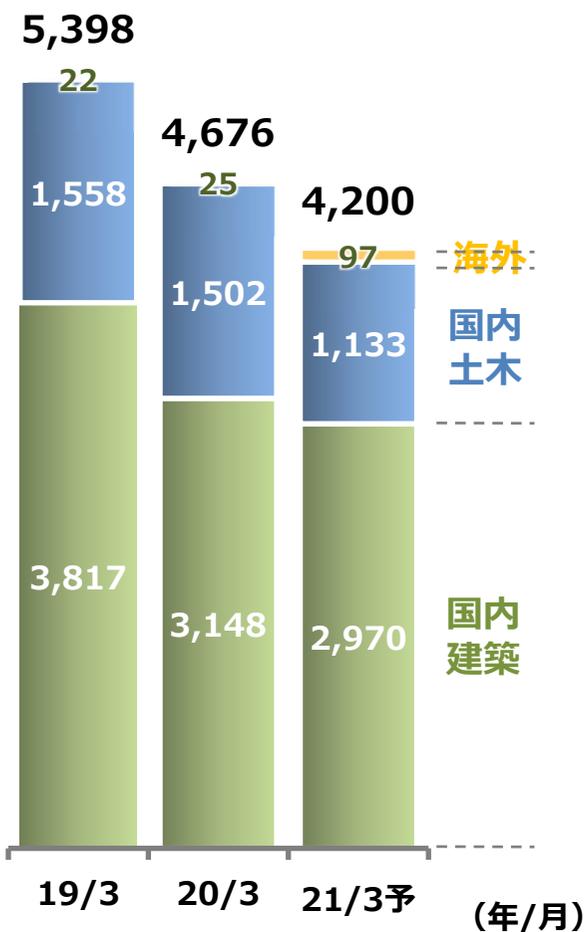
3. 業績予測

2021年3月期 決算予測

単位：億円	2020/3期	2021/3期		
		予 測	前期との差	
連結売上高	5,186	4,970	△4.2%	△216
営業利益	352	260	△26.2%	△92
経常利益	382	285	△25.5%	△97
親会社株主に帰属する 当期純損益	258	190	△26.5%	△68
建設受注高 (個別)	4,676	4,200	△10.2%	△476

【個別】建設事業の業績予測

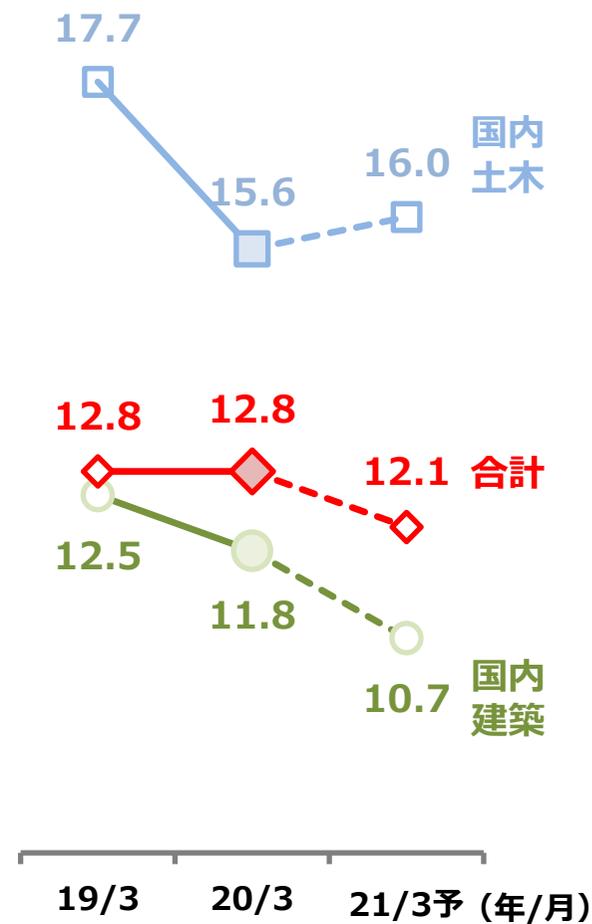
建設受注高 (億円)



完成工事高 (億円)



完成工事利益率 (%)



2021年3月期 個別業績の予測

	金額 (億円)	利益率 (%)
売上高	4,450	
売上総利益	570	12.8
建設事業 利益	525	12.1
(国内建築)	(328)	(10.7)
(国内土木)	(194)	(16.0)
(海 外)	(2)	(4.5)
投資開発事業等 利益	45	45.0
一般管理費	330	
営業利益	240	5.4
経常利益	264	5.9
法人税等	84	
当期純利益	180	4.0

4. 中期経営計画及び今後の見通し



基本認識・目指す方向性

- 加速するVUCAの時代（先行きの不透明感）
新型コロナウイルス感染拡大による業績・ビジネスモデルへの影響
- 社会価値（ESG・SDGs）と経済価値の重視
- （仮称）新TODAビル（本社ビル）の施工

新たな収益基盤構築の「変革フェーズ」

「高付加価値競争」を通じた事業活動の継続進化と企業価値の向上
— Resilient —

グローバル化

世界に通用するマネジメントと人財・
業務・組織体制の確立

ブランディング

ステークホルダーへの情報発信と
評価による自己変革

イノベーション

無形資産等の形成・活用による
差別化価値の創造

※ VUCA : Volatility (変動性)、Uncertainty (不確実性)、Complexity (複雑性)、Ambiguity (曖昧性)

※ （仮称）新TODAビル : 現在工事中、2024年竣工予定

※ 無形資産等 : 情報や技術・ノウハウ、人材育成、ESG・SDGs経営における取組成果等、社会的に有用かつ当社グループのブランド力強化に不可欠となる資産

2024年度 グループ業績目標

単位：億円

	2019年度 実績	2020年度 予測	2024年度 目標
連結売上高	5,186	4,970	6,000
建築事業	3,546	3,220	3,800
土木事業	1,155	1,250	1,400
戦略事業			
投資開発＋新領域	247	230	450
グループ会社	436	415	485
連結消去	▲199	▲145	▲135
営業利益	352	260	420
営業利益率	6.8%	5.2%	7.0%
ROE（自己資本利益率）	9.6%	7.1%	8.0%
労働生産性 個別、単位：万円	1,707	1,500	1,750

※ 機構改革に伴い、本中期経営計画より海外収益は各事業セグメントに含んでいる

※ 新領域は、エネルギー関連事業及びその他新規事業

※ 労働生産性＝付加価値額（営業利益＋総額人件費）÷社員数（期中平均、派遣社員等を含む）

事業別利益目標

単位：億円、%

	2019年度 実績	2020年度 予測	2024年度 目標
営業利益	352 (6.8)	260 (5.2)	420 (7.0)
建築事業	189 (5.3)	104 (3.2)	220 (5.8)
土木事業	104 (9.0)	113 (9.0)	130 (9.3)
戦略事業 投資開発+新領域	40 (16.2)	27 (12.0)	40 (8.9)
グループ会社	22 (5.0)	16 (4.0)	30 (6.2)
連結消去	▲4 (-)	▲1 (-)	- (-)

※ ()は利益率

株主還元・投資計画

[株主還元]

	2019年度 実績	2020年度 予測	2024年度 目標
DOE（自己資本配当率）	3.0%	2.3%	2.0% 程度
配当性向	30.8%	32.3%	30.0% 程度

※ DOE（自己資本配当率）及び配当性向を総合的に勘案の上、継続的・安定的な株主還元を実施

※ DOE（自己資本配当率）＝配当総額÷自己資本

[投資計画]

単位：億円

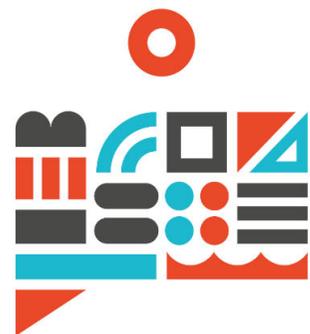
分野	投資方針	計画期間累計 (2020～24年度)
投資開発	スマート化を通じた新たな収益の創出	1,300
新領域	グローバルな社会的課題の解決と事業領域の拡大	250
技術・ICT	高付加価値化と安全性・生産性革命の推進	50
合計		1,600

非財務目標

定量評価指標		2024年度 目標
環境 (E)	CO ₂ 排出量削減率 (2019年度比)	▲10% 以上
社会 (S)	全度数率	1.00 以下
	作業所 : 4週8閉所実施率	100%
	建設キャリアアップ登録率	100%
	社員 : 平均総実労働時間	1,900時間 以内
ガバナンス (G)	社外役員構成比率	50% 以上
	外国人社員比率 (個別)	1.5% 以上
	リスク評価実施率	100%
	重大な法令違反	0件

※ 全度数率 = 全労働災害 ÷ 延労働時間 (100万時間)

※ リスク評価実施率 : 投資委員会による投資案件 (経営会議決裁案件) の定量・定性評価と出口戦略の実施・遂行状況



“喜び”を実現する企業グループ

戸田建設